

平成 19 年度事業報告書

平成 19 年 4 月 1 日

平成 20 年 3 月 31 日

平成 19 年の我が国経済は、円安基調による輸出増加等により、地域や産業間の格差はあるものの企業収益の改善がすすみ、景気は緩やかに拡大した。しかし、サブプライムローン問題に端を発して米国経済の失速懸念が高まり、ドル安、投機資金の流入による原油価格の高騰など、世界的に景気の先行きに不透明感が増している。

食品業界においては国際穀物相場の大幅な高騰や原油価格の高騰等様々なコストアップに見舞われる一方、消費期限や使用原料、産地などの虚偽表示事件が相次ぎ、消費者の食に対する不信感が一段と大きくなっている。さらに乳業界では長引く牛乳の消費低迷に、様々な拡販策が取り組まれているが、いまだ目だった成果を上げるには至っていない。

乳容器・機器業界においては原紙、樹脂、鋼材など原材料価格の高騰が続いているが、客先への転嫁は十分達成されているとは言えず、厳しい経営環境が続いている。

こうしたなか容器関連では、平成 19 年 10 月に乳等省令が改正され、牛乳容器に使用できる樹脂にポリエチレンテレフタレート（PET）が認可された。この省令改正にあたり当協会と社団法人日本乳業協会、ポリオレフィン等衛生協議会の 3 団体は、協調して自主基準の検討にあたった。これら 3 団体が容器製造者、容器利用者、原材料供給者という各々の立場にたって自主基準を作成し、その自主基準が相互に補完しあうという初めての試みであった。

その結果、当協会は「乳及びクリームのパETボトルに関する自主基準」を新たに制定し、また、「乳等の紙容器に関する自主基準」、「乳等の紙コップに関する自主基準」、「乳等の樹脂容器に関する自主基準」及び「乳等の樹脂ふたに関する自主基準」の改定を実施した。

一方、乳機器関連では、協会再編以来続けている技術普及事業としての技術セミナーを開催し、最新の食品衛生技術の普及に努めた。

この様な取り組みで当協会は厚生労働省をはじめ各方面の指導と関係者の尽力により、多くの活動を積極的に推進してきた。

1. 通常総会

平成 19 年 5 月 28 日（月）第 46 回通常総会開催（KKR ホテル東京）会員 24 社出席。

（1）議題：1）平成 18 年度事業報告、2）平成 18 年度決算報告、3）平成 19 年度事業計画、4）平成 19 年度収支予算、5）理事並びに監事選任。 全議案承認。

（2）平成 18 年度協会活動紹介…「厚生労働科学研究最終年度報告について」、「ポリエチレンテレフタレート樹脂の乳等 1 群への使用対応について」

（3）厚生労働省監視安全課加地祥文課長講演…「最近の食品衛生行政について」

2. 部会、審議会、小委員会

（1）コップ型容器部会…「乳等の紙コップに関する自主基準」、「乳等の樹脂容器に関する自主基準」及び「乳等の蓋材に関する自主基準」の改定。

（2）紙容器部会…「乳等容器包装の抗接着剤に関する自主基準」、「乳等の紙容器に関する自主基準」、「乳等の紙容器付帯品／付属品（器具）に関する自主基準」に 3 分割されていた紙容器関連の自主基準を一本にまとめ改定。

（3）乳栓部会…「乳等の樹脂ふたに関する自主基準」の改定。

（4）乳機器部会…技術普及事業として協会内外の講師による乳機器技術セミナーを 2 回開催。（平成 19 年 10 月 4 日、平成 20 年 3 月 4 日）

（5）新容器・新素材審議会…「乳及びクリームの PET ボトルに関する自主基準」の制定及び「発酵乳、乳酸菌飲料及び乳飲料の PET ボトルに関する自主基準」の改定。

（6）Q&A 小委員会…乳等省令に係る器具・容器包装についての Q&A 第 3 集の制定及び第 4 集の検討。技術的な疑問点等に関する協会の統一見解として「テクニカルインフォメーション」の作成。

3. 官公庁・関係団体などとの取り組み

（1）厚生労働省…PET 樹脂に関する省令改正に関して情報収集を行ない、会員への伝達を図るとともに、関連自主基準の制定、改定に関し指導を受けた。

(2) 関係団体等…PET樹脂に関する自主基準の取り組みを中心に、社団法人日本乳業協会、ポリオレフィン等衛生協議会との交流。全国飲用牛乳公正取引協議会への協力(専門部会参加、情報交換等)。

4. 広報事業

(1) ホームページ…ホームページによる協会事業の紹介。

(2) 協会だより…部会活動の報告などを中心に年6回(隔月)発行。

(3) 活動報告会…厚生労働科学研究及びPET樹脂の自主基準の説明会(9月24日)。

5. 会員数

平成20年3月末現在 正会員45社、賛助会員5社、計50社

6. 会議等の開催状況

(1) 通常総会 平成19年5月28日：1回

(2) 理事会：5回(内 書面2回)

(3) 事業企画運営委員会：1回

(4) 新容器・新素材審議会：4回

(5) 関西ブロック会議：1回

(6) Q&A小委員会：6回

(7) 紙容器部会：8回

(8) コップ型容器部会：8回

(9) 乳栓部会：4回

(10) 乳機器部会：2回

(11) 法人整備小委員会：2回

(12) 技術委員長会議：1回

以上